

Future SEVEN 感染症対策（要旨）

- 感染症対策（搬入・搬出，入場時，収容人数，楽屋）
- 発熱者などの施設への入場禁止
- 3つの「密」（密閉・密集・密接）の防止
- 飛沫感染・接触感染の防止
- 利用可能エリアの制限
- 衛生管理の徹底
- 誓約書の取得

2020年8月11日改定

搬入・搬出

- ・アーティスト・スタッフの方は、ホールの正面入り口（●印）からお入りください。
裏導線（旧楽屋を通るルート）からFuture SEVENに入ることはできません。
- ・お車でお越しの場合、搬入・搬出には裏手の荷捌き場（赤色）をご利用ください。
ただし、**そのまま荷捌き場に留め置きすることは出来ません。**
また、**荷捌き場には一度に1台しか入ることができません。**
同じ場所に立体駐車場のご用意がございますので事前にお申し出ください。
（高さ2mまで、1台）
- ・荷捌き場以外のスペース（斜線部）は、**駐車・停車ともに出来ません。**
- ・お手数ですが、お車からの荷物は歩道経由で正面入り口までお運びください。
（黄色矢印）台車が必要な場合、ホールスタッフにお声がけ下さい。
- ・**荷捌き用スペースは、他のお客様もご利用されます。**
搬入・搬出時には、必ずホールスタッフをお呼び下さい。
- ・お帰りの際および搬出時の動線も同様です。



入場時

アーティストおよびスタッフの入場時、以下のチェックを行わせていただきます。

- ・ **手指のアルコール消毒後、検温および体調確認を行います。**

検温は、非接触型体温計で行います。

37.3度以上の数値の場合、接触型体温計でもう一度検温を行います。

2回目も**37.3度以上の場合、入場をお断りいたします。**

体調不良の場合も、同様に入場をお断りいたします。

- ・ **入館時、チェックシートへの記入をお願いします。**

記入内容は、以下の通りです。

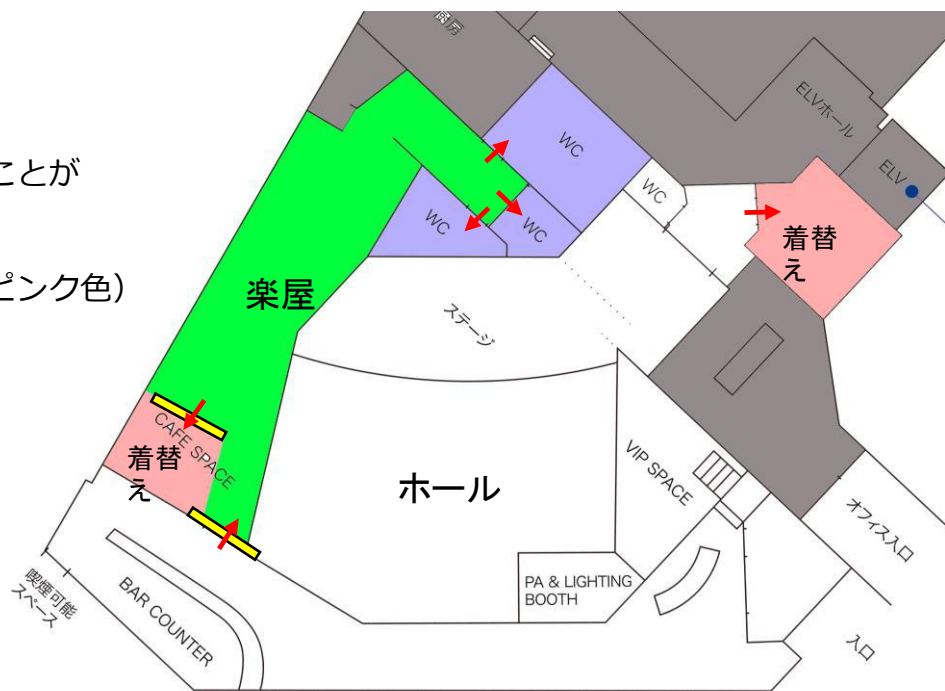
- ・ 会社名もしくはアーティスト名
- ・ 住所、電話番号（アーティストの方でマネージャーもしくは担当者が同席される場合は不要）
- ・ 来訪者全員のお名前
- ・ 体温（入場時に検温し、ホールスタッフが記入いたします）
- ・ 体調、過去1ヶ月の海外渡航歴、濃厚接触者との接触などの確認

楽屋

- ・旧楽屋およびそこに至る廊下などの動線部分は、使用することができません。また、その動線からはFuture SEVENに立ち入ることができません。
- ・カフェスペース（緑色）部分を、アーティスト・スタッフの楽屋とします。楽屋にはモニターを設置いたします。
- ・配線の都合上、バースペースから楽屋への動線を締め切ることが出来ません。パーテーション（黄色）を用意いたします。
- ・フィッティングルームは、以下の2箇所に用意します。（ピンク色）
 - ・カフェスペースのボックスシート部分
 - ・楽屋袖の奥にあるビル管理スペース

どちらの場所にも、姿見を設置します。
外から見えないよう、パーテーションもしくは目隠しを用意いたします。

- ・お手洗いは、楽屋奥のものをご利用ください。（紫色）
舞台袖のお手洗いは、ホールスタッフ専用となります。



滞在可能人数

以下の形で、各スペースごとに同時滞在できる最大人数を制限いたします。
なお、この制限人数には、ホール側スタッフ（主に※部）も含まれております（最大27名）。

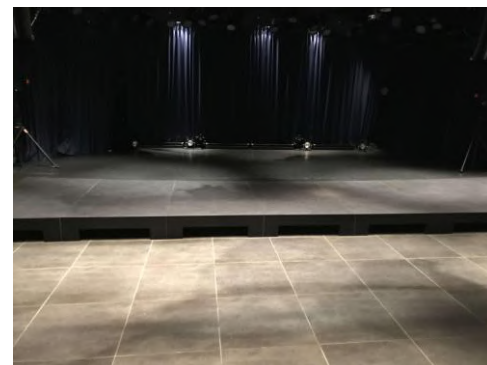
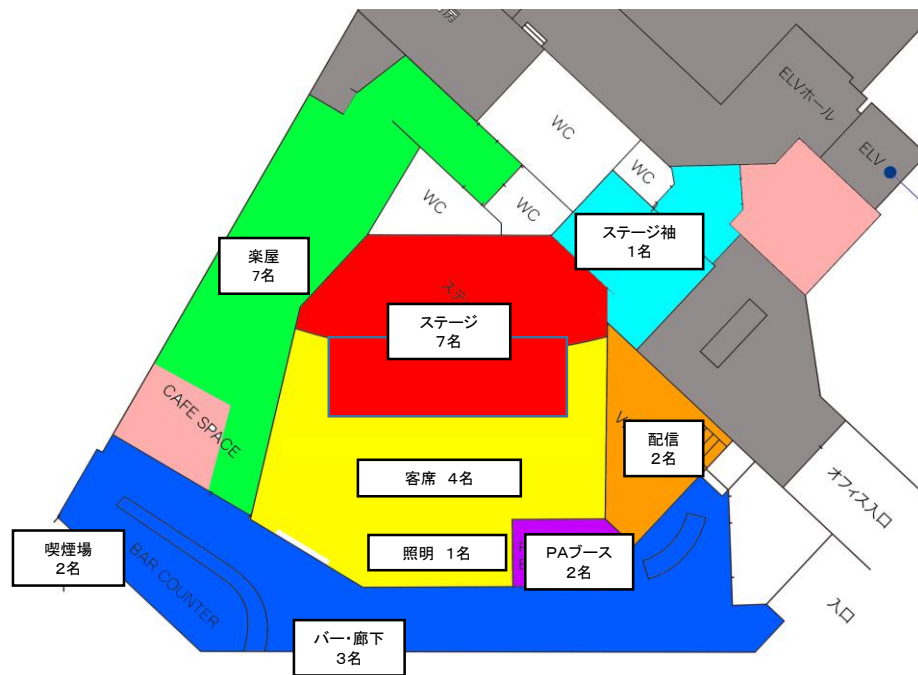
- ・ステージ上 4名（赤色）
- ・客席 前方4名+後方3名+照明1名※（黄色）
客席前方は、ステージの拡張部分としてもご使用頂けます。
- ・ステージ袖 1名※（水色）
- ・PAブース 2名※（紫色）
- ・配信ブース 1名+1名※（オレンジ色）
- ・楽屋 7名（黄緑色）
- ・バースペースおよび廊下 3名（青色）
通過者はカウント外です。
- ・フィッティングルーム（ピンク色）、お手洗い 各部屋1名
- ・喫煙スペース（バースペースから扉を出た外） 2名



拡張ステージ

拡張ステージ（有料）を使用することにより、舞台上の最大人数を7名に増やすことができます。（通常時は4名）

ただし、ホール内の同時滞在人数は変わりません。
客席の滞在可能人数が、7名→4名と減ります。



対バン形式の注意事項

複数アーティストが入れ替わりで出演する形式（いわゆる「対バン形式」）の際は、以下の事項を遵守してください。

- ・ 1グループの最大人数は、7人となります。
- ・ 5名以上が同時に舞台上に上る場合、拡張ステージの使用が必須となります。
- ・ **グループとグループの間の転換時間は、最低30分あけて下さい。**
- ・ **楽屋の同時滞在は、1グループのみとなります。**
前のグループが楽屋を退出してから、次のグループが楽屋入りする形にしてください。
楽屋入り前に別の場所でフィッティングや化粧を済ませておくなど、ご調整をお願いします。

その他

・ 入場スタッフ数

会場入りされるスタッフの数は、最低限でお願いします。

アーティストを除いた入場可能人数は原則として2～3名、配信やカメラマンの乗り込みがある場合、同時滞在可能人数制限を越えないよう5名程度となります。

・ 稼働時間

会場稼働可能時間は、10:00-22:00です。（搬入から完全撤収まで）

ただし、**なるべく短時間で配信実施が出来るよう、ご協力をお願いいたします。**

・ 飛沫感染・接触感染防止

マスクもしくはフェイスガードの着用、手袋着用、手指の消毒、咳エチケット、手洗いの励行をお願いいたします。

アーティストの方も、本番以外はマスクもしくはフェイスガードの着用をお願いいたします。

店舗内の定期的な消毒を実施いたします。

換気を良くするため、ホール入り口の扉および喫煙スペースへ向かう扉を常時開放いたします。

なお、風向きによっては喫煙スペースの匂いが逆流する場合があります、禁煙とさせていただく可能性がございます。

・ 誓約書の取得

Future SEVENが行う感染症対策を実行することの誓約書に署名頂きます。（次ページ参照）



フェイスガード

誓約書

年 月 日

株式会社フェイス

住所

氏名

印

誓約書

「Future SEVEN」を利用するにあたり、下記事項を遵守することを誓約いたします。

記

- ・指定された期限までに使用料金を納入いたします。
- ・感染症対策に関して、Future SEVEN 所定の感染症対策マニュアル（以下、マニュアルという。）に従って計画、行動いたします。
- ・開催 1 週間前までに施設利用計画書を提出しない場合は、施設が利用できなくなる場合があることを承知いたします。
- ・施設内では施設担当者の指示に必ず従うとともに、人数制限を含めたマニュアルの内容を遵守します。
- ・上記事項を守らなかった場合は、イベント直前もしくはイベント中であっても施設利用ができなくなることを承知いたします。
- ・マニュアルに従った計画、行動を行わなかったために、施設利用ができなくなった場合、使用料金の返金を求めません。
- ・故意もしくは重大な過失により貴社に損害を与えた場合は、その損害について賠償いたします。

以 上